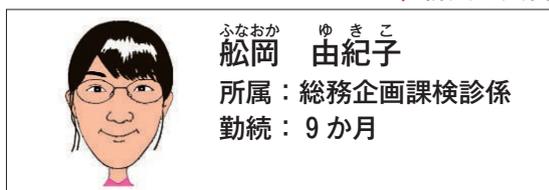




職員紹介コーナーです。先月号に続き、平成26年度下期から平成27年度上期にかけ当検査センターに入職した新入職員6名をご紹介します。ここに登場した職員から、当検査センターの横顔が少しでも垣間見えたなら何よりです。

♥ 新人5人目

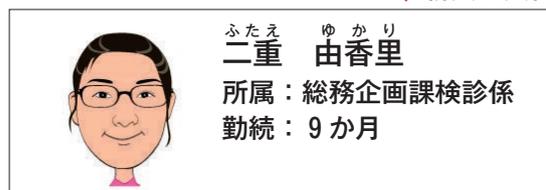


私がここに決めた理由

私は看護師で約21年間、臨床で働いていましたが閉院というかたちで病院を辞めることになりました。以前から子供に携わる仕事をしたいと思っていましたので検査センターで春の学童検診のアルバイトをさせて頂きました。アルバイト中は念願の子供達の検診を行い充実した時間を過ごしました。そして、改めて再就職は子供に携わる仕事をと強く思うようになりました。ちょうどその頃、検査センターの検診係でマニュアル作成や業務改善の出来る看護師の募集があり臨床経験で習得した患者対応と問題解決のスキルを發揮したいと思い再就職しました。

今は検診係に配属され苦手なパソコンと格闘しながらも姿勢検診では多くの子供達に関わり元気をもらいながら働いています。検査センターでは新人で皆さんには御迷惑をお掛けしていますが、これからもポジティブ思考で看護師の経験を生かしながら業務改善やマニュアル作成に取り組んでいきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひします。

♥ 新人6人目



子供たちの健康を支える仕事

私は病で苦しんでおられる患者さまや家族の傍で寄り添い、支えになりたいという思いで看護師になりました。これは年月を経た今でも変わらない私の基軸であり、モチベーションにもなっています。

この度縁あって学校検診業務に携わらせて頂くことになりました。臨床の経験しか無かった私にとって検診とデスクワークが多い現在の仕事は直接患者さまの傍に寄り添う機会が無く、物足りなさを感じることもありました。そんな中、担当している学童尿検診において無症状の疾患が多数発見され子供たちが早期治療を受けることができているということを知りました。実際、臨床の場でも、もう少し早く検査を受けていたら助かったのではないかと感じる事が何度かありました。改めて予防医学は、とても重要で意義ある分野であると痛感しました。

これからも学校検診を通して、離れた場所から子供達の健康を支え、デスクワークならではのスキルも身につけていきたいと考えています。

* 次号からは再び「海外感染症情報」をお届けいたします。